



教職員等記事
(平成15年4月導入)

編集・発行：熊本県教育庁教育政策課
〒862-8609 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
Tel: 096(333)2699
Mail: kyouikuseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

●●● 令和7年度 熊本県公立学校**教員**採用選考考査 ●●●

第一次考査 令和6年**6月16日(日)**
第二次考査 令和6年7月下旬～8月上旬



★★★ 主な変更点 ★★★

大学推薦制度
第一次考査の全てが免除(小学校、中学校の全教科、高等学校の一部教科)

社会人対象「キャリアチェンジ」特別選考
民間企業等で一定の勤務経験があれば、教員免許所有無しでも受考可能(合格後、採用猶予期間に教員免許の取得が必要)

中学校・高等学校の併志願制度
高等学校教諭等志願者で中学校教諭の普通免許状を所有または取得見込の者は、第一次考査で中学校教諭等を併志願可能

第一次考査専門教科等の考査時間短縮(実技教科を除く)
80分から60分に短縮(実技教科は50分から60分に変更)

↑
パンフレットを配布中です。
(ホームページにも掲載)
詳細については、**実施要項**で確認してください。
(4月上旬頃からホームページに掲載予定)

ホームページ
学校人事課

★★★ ペーパーティーチャー講習会 ★★★
教員免許を過去に取得し、学校で働いたことがない方
過去に学校で働いたことがあって再び働きたい方
教員採用選考考査を受考予定の方

令和5年度は3回開催し、多くの方に参加していただきました。令和6年度の開催も計画中です。興味のある方はぜひご参加ください。

《主な内容》

- 学校での仕事内容
- 教員免許状再授与などの手続き
- 給与や福利厚生
- 教員採用選考考査の概要
- 市町村立・県立学校臨時教員等の登録
- 個別相談

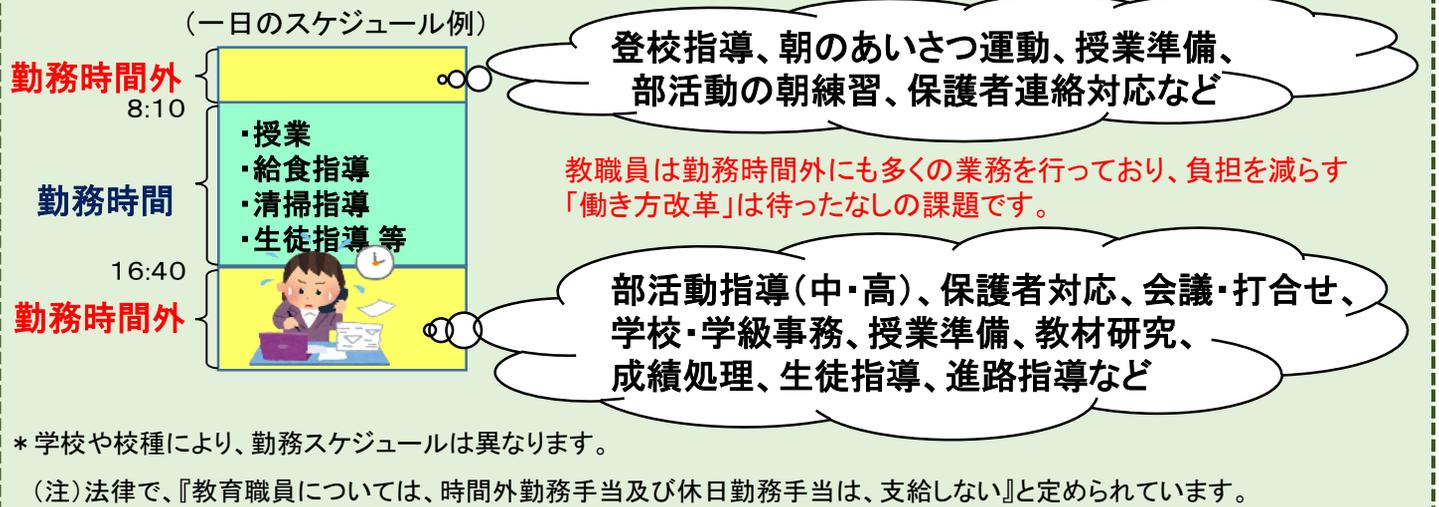
Instagram
熊本県公立学校教員採用選考考査

KUMAMOTO.KYOUIN_SAIYO

熊本県教育委員会から保護者・地域の皆様へのメッセージ

- 熊本県教育委員会では、子供たちの充実した学びの実現と、教職員のワーク・ライフ・バランスの両立のため、「**学校の働き方改革**」に取り組んでいます。
- 教職員が健康でやりがいを持ちながら、本来担うべき業務に専念し、子供たちにより良い教育を行えるよう、「**学校の働き方改革**」への**保護者・地域の皆様の御理解・御協力**をお願いします。

公立学校の教職員の勤務の現状(例)



「学校の働き方改革」に向けた取組み(例)

学校行事の見直し など

学校行事の見直し

- ◆学校行事の目的や効果を踏まえて、必要に応じた**簡素化**や**縮小・廃止**などを進めています。

登下校時の見守り

- ◆**保護者や地域の皆様と連携**した登下校時の見守りを進めています。引き続き、ご理解・ご協力をお願いします。



学校・保護者間の連絡の見直し

勤務時間外の電話対応

- ◆勤務時間外の**留守番電話**による**対応**を進めています。緊急時を除き、翌日以降の勤務時間にご連絡をお願いします。

連絡のデジタル化

- ◆学校からのお便りやアンケート、欠席・遅刻連絡などの**デジタル化**を進めています。



部活動改革 (適正で魅力ある部活動のために)

部活動休養日の設定

- ◆**週2日以上**の**休養日**の設定を進めています。

部活動の地域移行

- ◆中学校の部活動の**段階的な地域移行**を進めています。



職員の働き方の見直し

- ◆その他、**男性職員の育休**(ハッピーシェアウィークス)の取得や、**学校閉庁日の設定**・**ノー残業デー**の促進など、勤務環境の整備に係る取組みも進めています。



県内初！

熊本県立ゆうあい中学校（夜間中学）

令和6年（2024年）4月に開校！！

熊本県立ゆうあい中学校（夜間中学）はこんなところです！

熊本県に居住し、国籍にかかわらず、小学校や中学校を卒業していない方や、様々な理由により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方などが、中学校の学習内容を「学び直す」ための学校です。

ゆうあい中学校の校舎完成！



熊本地震の木造応急仮設住宅の資材を利活用した校舎



こんなものを利活用しています！！

全国初！熊本ならではの取組！ 県民すべての「学びたい」に応えます！

「オンライン生」を募集！

募集期間: 令和6年3月15日(金)まで

本校に様々な事情により、通いたくても通えない方の「学びたい」という思いに応えます！



このような方を募集します。



対象者

入学したいが、学校への通学が困難な方

内容

- ・録画した授業を好きな時に好きな時間に視聴可能！
- ・リアルタイムでゆうあい中学生と一緒に学習可能！
- ・毎学期1週間オープンスクールを実施！
- ・学校行事にも参加可能！

詳しい情報はこちら！
希望される方は、まず義務教育課までご連絡ください。



熊本県教育委員会
ホームページ

この記事に関する問合せ先: 義務教育課(096-333-2689)



くまもとの笑顔・未来を創る児童生徒表彰受賞者決定

県教育委員会では、誰かのために、地域社会のためにひたむきに頑張っている子供たちを励まし、熊本を笑顔にする子供たちの善い行いを讃える「くまもとの笑顔・未来を創る児童生徒表彰」の受賞者・団体を決定しました。

これは、従前(昭和45年～)の「熊本県公立学校善行児童生徒表彰」を昨年度リニューアルし、活動の継続期間、授業時間内外等を問わず、対象を広げて表彰することとし、今回が2回目の表彰となります。

今年度は、11月末までの活動の推薦を募集し、小・中学校、高等学校、特別支援学校から44件の推薦があり、特別賞:18個人・7団体 入賞:9個人・10団体を決定しました。熊本を笑顔にする子供たちの善い行いの一部をご紹介します。

特別賞:水俣市立水俣第一小学校

6年 ^{いのうえ ゆりあ} 井上 優莉さん、^{もり ここね} 森 心音さん

雨の降る中、道端に70代の男性が倒れているのを発見した2人。駆け寄って声掛けをしましたが、自分たちでは対応が難しいと判断し、近くの大人に助けを求めました。その後も、救急車を誘導したり、男性を励ましたりしました。男性は救急搬送され、命に別状はなかったそうです。



特別賞:長洲町立長洲中学校生徒会

小学生に対する中学校のイメージアップを目指して、小学校での挨拶運動を工夫しながら「元気な挨拶ありがとうシール」や「ハロウィンの時期に仮装しての挨拶運動」など行っています。小学生も楽しみにしているそうです。また、挨拶運動を地域に広めていこうと「閉校カウントダウン挨拶運動」を正門や国道バイパス等で行っています。



特別賞:熊本県立鹿本農業高等学校 伝統芸能伝承部

熊本の郷土芸能(山鹿灯籠・おてもやん・田原坂など)普及のため、36年間にわたり、生徒自らが踊り手や地方(じかた)として活動を行ってきました。県内外や国外での披露、老人施設や被災地交流の社会福祉活動は好評です。卒業後も継承者として、熊本県内で伝統文化に携わるなど、大きく貢献しています。



特別賞:熊本県立鏡わかあゆ高等支援学校 福祉科3年

福祉科の3年生は、これまでの学習の成果を生かして、「わかあゆサロン(高齢者サロン)」を開催しました。生徒同士でいろいろな意見を出し合い、企画を練り上げ、地域の高齢者の方々が楽しめるよう、レクリエーション活動や茶話会などを行いました。地域の方との交流を深めながら、笑顔あふれる集いの場となりました。



この記事に関する問い合わせ先: 義務教育課 (096-333-2689)

特別賞、入賞者の詳細は
熊本県教育委員会のHP
でご覧になることができます。



令和5年度（2023年度）

「熊本の心」優秀作文 決定！

県教育委員会では、児童生徒が、郷土熊本の持つ豊かな自然やその風土が育んできた伝統や文化から学び、郷土に対する愛着を深めるよう、「熊本の心」（助けあい 励ましあい 志高く）の普及・啓発に取り組んでいます。

7月3日～9月15日の期間、県内在住の小・中学生及び高校生以上を対象として、「熊本の心」作文を募集したところ、2,789点の応募がありました。

作文審査の結果、最優秀賞（熊本県教育委員会賞、「熊本の心」推進協議会賞）及び優秀賞（熊本県文化協会賞、熊本公德会賞、熊本日日新聞社賞、熊本県地域婦人会連絡協議会賞、熊本県PTA連合会賞）が決定しました。

優秀作文表彰式



熊本県教育委員会賞を受賞した大塚 栞さん（右）



上段：各団体の授与者
下段：被表彰者6名（1名代理出席）

「熊本の心」推進協議会賞



「熊本の心」推進協議会賞を受賞した菊田銀之介さん（右）

1 最優秀賞

賞の種類	氏名	学校名	学年	作文題
熊本県教育委員会賞	(おおつか しおり) 大塚 栞	大津町立美咲野小学校	6	無意味ではない生き方を
「熊本の心」推進協議会賞	(きくだ ぎんのすけ) 菊田 銀之介	山鹿市立鹿本小学校	5	目に見えない支援

2 優秀賞

賞の種類	氏名	学校名	学年	作文題
熊本県文化協会賞	(しらいし だい) 白石 大	熊本県立鹿本商工高等学校	1	ばあちゃんと一緒に
熊本公德会賞	(ひがしだ はやと) 東田 翔人	芦北町立湯浦中学校	2	優しさの地 熊本
熊本日日新聞社賞	(くらた あいり) 倉田 愛莉	天草市立本町小学校	1	やまのせいくらべ
熊本県地域婦人会連絡協議会賞	(さかや あいり) 坂哉 阿衣理	阿蘇市立波野中学校	2	福祉にふれて
熊本県PTA連合会賞	(まつもと ようこ) 松本 瑠子	山鹿市立山鹿中学校	3	「洋裁にかけた夢」を読んで

表彰者の作文は、熊本県教育委員会HP（「令和5年度『熊本の心』優秀作文」）をご覧ください。

<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/192827.html>

この記事に関する問い合わせ先：社会教育課（096-333-2698）



第9回 鞠智城フォトコンテスト 入賞8作品決定！！

歴史公園鞠智城・温故創生館では、8月22日から1月21日までの期間、鞠智城フォトコンテストを開催し、7歳から85歳まで88作品の応募がありました。

応募作品の中から、写真家の長野良市さんと熊本日日新聞社編集局写真映像部部長の横井誠さんに審査をしていただき、グランプリ1点、鞠智城賞2点、特別賞5点の入賞作品が決定しました。



グランプリ「桜花爛漫の城」川上 和臣



鞠智城賞「新緑の頃」河本 ふみえ



鞠智城賞「タイムトラベラー」一木 康



特別賞「浪漫の古代山城」奥村 勝



特別賞「お母さんと鞠智城」織田 詠葉



特別賞「長者山の夕陽」山野 修一



特別賞「浪漫の古代山城」奥村 勝



特別賞「夕暮れの水田と鞠智城」蓑田 きみ子

入賞作品は5月末まで温故創生館等で展示してるコロ！



ご存じですか？

本県の小・中学校の学力・学習の状況

(令和5年度熊本県学力・学習状況調査の結果より)



今回、昨年12月に、小学校3～6年生と中学校1・2年生を対象に「熊本県学力・学習状況調査」を実施しました。主な結果をお知らせします。

教科に関する調査結果

○ 全国平均正答率を100としたときの各学年・教科の結果
※全国平均以上は赤字、下線は昨年度より向上

学年	小学3年		小学4年		小学5年		小学6年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
R5年度	98.4	105.8	103.0	105.8	107.8	108.6	101.7	104.0
R4年度	97.4	103.3	101.0	101.3	105.1	107.2	99.2	103.9

学年	中学1年			中学2年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語
R5年度	100.0	103.2	94.7	100.1	99.1	92.5
R4年度	103.7	103.9	100.6	97.7	97.4	93.2

昨年度より全国平均以上の教科が増えました。
小学校では、全ての教科が昨年度より向上しました。



学校では、調査の結果から子供たちの伸びやつまずきを把握し、学びの保障に取り組んでいます。ご家庭でも子供たちのやる気アップにつながる声かけや学習環境づくり等のご協力をよろしくお願い致します。

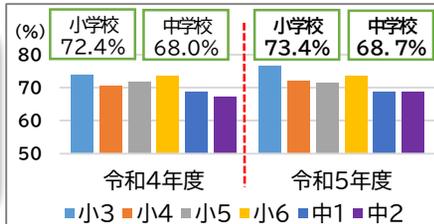
保護者の皆様へ



昨年度よりも向上しています。今後も、子供たちが主体的に学習に取り組めるような授業を目指していきます！

質問紙調査結果

○「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。」で肯定的に回答した児童生徒の割合（「当てはまる」+「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合）



○「先生はクラスみんなのことを、ほめたり、はげましたりしてくれますか。」で肯定的に回答した児童生徒の割合（「当てはまる」+「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合）

	小学校平均	中学校平均
R5年度	94.0%	92.8%
R4年度	94.3%	93.8%



小中学校ともに9割を超えています！熊本県では「先生がほめたり、はげましてくれている」と感じている子供たちが多いです。



本調査結果の詳細については、こちらを御覧ください。



この記事に関する問合せ先：義務教育課(096-333-2688)

高校での海外留学にチャレンジしませんか？

熊本県では、高校生の海外留学促進のため、様々な取組を行っています。本年度の取組の一部を紹介します。

9月～2月
実施

県留学支援員による 学校訪問

留学支援員が各高校を訪問し、生徒、保護者及び教職員を対象に海外留学についての説明や個別相談を行っています。本年度は、県立高校31校を訪問しました。

2月10日
実施

第3回 高校交換留学説明会 ～高校交換留学を知ろう～

本年度3回目の本説明会では、海外留学に関する講演及び県立高校のALTによる体験授業会を実施しました。県内の中学生及び高校生24名が参加しました。

高校段階での海外留学のメリットについて理解が深まりました。海外留学につながる県の事業についても知ることができたので、生徒たちにも情報提供していきたいと思えます。



熊本農業高校

講演「なぜ今、高校生留学が推し？」

講師：西川朋子氏
(トビタテ!留学JAPAN
広報・マーケティングチーム
リーダー
文部科学省
広報戦略アドバイザー)



ALTによる体験授業会

八代中・高校
Daytona先生

Social Studies(社会)

東稜高校
Shawna先生

Science(科学)



これまで、海外留学について漠然と考えていたけれど、留学を実現するためには早い段階から準備が必要であることが分かりました。海外留学への思いがますます強くなりました。

熊本商業高校

この記事に関する問合せ先：義務教育課(096-333-2705)

津奈木町立津奈木小・中学校の取組を紹介します！

～子供たちの豊かな心の育成に向けて、道徳科の授業充実に取り組んでいます～



玉ねぎの出荷に向けての作業

令和5年12月14日（木）に、「体験活動を基に、よりよい生き方を探る道徳教育の推進」のテーマのもと、公開授業が行われました。キャリア教育の一環として、これまで地域の方々と連携し、サラダ玉ねぎや寒漬け大根の栽培等に取り組んでおり、その体験活動等を基に、道徳科の授業が行われました。子供たちは、地域との関わりや生活を振り返りながら、自分自身を見つめ、よりよい生き方について考えました。

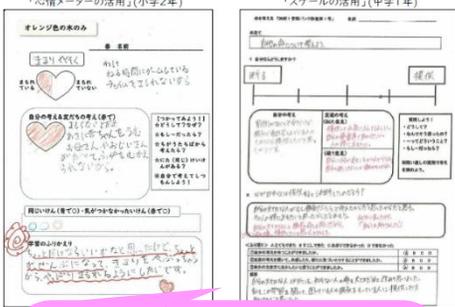


寒漬け大根

津奈木小・中の研究リーフレットもご覧ください。



小・中連携の取組



小・中の先生方が一緒に考えたワークシートです。中学校に進学しても、子供たちが、スムーズに授業に参加できるように、同じようなスタイルで道徳科の授業を行っています。

小学校5年生 公開授業



「集団をよりよくするための心」について、ハート図等を使いながら、友達と活発に考えを交流しました。様々な考え方に触れ、新たな気づきを得る児童の姿が見られました。

中学校2年生 公開授業



「ふるさと（津奈木）」について、寒漬け大根づくりの体験活動等を基に考えました。自分の生活と重ねて津奈木のためにできることを考える生徒の姿も見られました。

～道徳科の授業充実に向けて「道徳科授業力向上手引書・リーフレット」を作成しました～



児童生徒とともに考え、楽しむ授業に向けて

道徳科授業力向上リーフレット



県教育委員会HPに掲載しております



県教育委員会では、道徳科授業力向上手引書・リーフレットを作成し、「考え、議論する道徳」の実現に向けて、教員一人一人の授業力向上に取り組んでいます。

この記事に関する問合せ先：義務教育課（096-333-2689）

令和6年(2024年)4月から始まります。

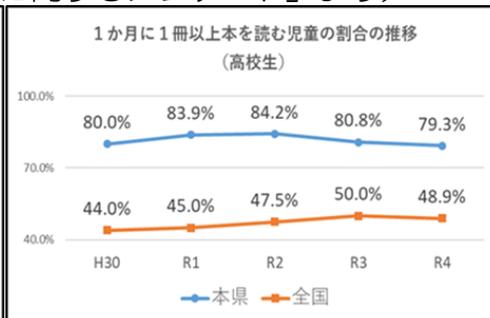
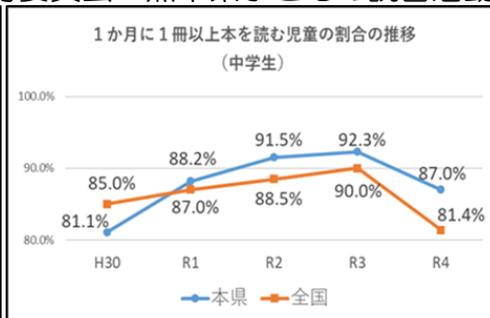
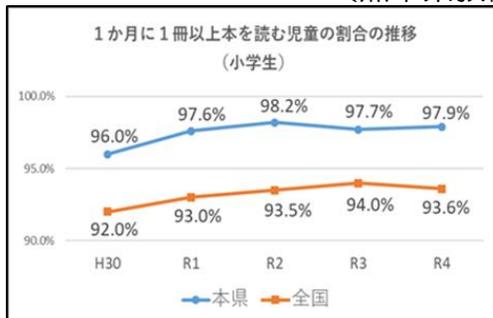
熊本県子どもの読書活動推進計画

「第5次肥後っ子いきいき読書プラン」

すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動を行うことができるための積極的な読書環境整備の推進を行います。

熊本の子どもたちの現状は？

(熊本県教育委員会「熊本県子どもの読書活動に関するアンケート」より)



県の取組

- ・研修会やボランティア養成講座等の実施
- ・教育を支援する電子図書館の導入(県立図書館)
- ・学校等への読書活動の支援(県立図書館の子ども文庫等の団体貸出)
- ・肥後っ子いきいき読書アドバイザーの派遣
- ・催しの開催(「読書活動推進フェスティバル」「こども本の森 熊本」のイベント等)

市町村の取組

- ・乳幼児健診などでの啓発と読み聞かせの実施
- ・読書環境の整備充実(県立図書館の電子図書館の利用促進、学校司書等の効果的な配置等)
- ・図書館、公民館図書室と学校等との連携
- ・ユニバーサルデザインの視点を踏まえた施設の整備
- ・子どもの読書活動推進計画の改定

学校等の取組

- ・本に触れ、親しみ、楽しく過ごす場や機会の設定(絵本の部屋等の確保や保護者等と連携、一斉読書や朝読書等の設定)
- ・肥後っ子いきいき読書アドバイザー派遣事業の活用
- ・1人1台端末を活用した電子図書館の利用
- ・様々な図書の充実(やさしい日本語の図書、外国語の図書等)



こども本の森 熊本
(内観イメージ)



地域(図書館)でのおはなしフェスタ



学校での一斉読書

この記事に関する問合せ先: 社会教育課 (096-333-2697)

令和5年度(2023年度)人権教育の指導方法等の工夫・改善実践協力校の取組



県教育委員会では、「人権教育の指導方法等の工夫・改善パンフレット『実践行動につながる3つのアプローチ』」を基に、自他の人権を大切にする実践行動のできる児童生徒の育成に取り組む実践協力校(3校)を指定しています。今年度の取組の一部を紹介します。

湯前町立湯前中学校



【すごろくトークの様子】

視点
1 たてる **学級の支持的風土の醸成を図る工夫**

すごろくトークによって、相互理解や自己肯定感を高めました。仲間づくりにつながるピア・サポートトレーニングや学級力向上プロジェクトにも取り組み、学級全体の支持的風土が高まりました。

上天草市立今津小学校



【人権学習の様子】

視点
2 つくる **一人一人の思いや考えを大切にしよう授業**

互いを認め合い、大切にしよう行動の日常化を目指し「七つの聴(キー)」を児童と共に考え、実践しました。相手に寄り添い一緒に考えたり、話を引き出したりしながら自分の思いや考えを伝え合いました。

湯前町立湯前小学校



【掲示された壁新聞を読む様子】

視点
3 つなぐ **人権学習の取組の共有**

環境センターや水俣病資料館で学習したことを水俣病関連、環境保全等の内容ごとに班で分担し、壁新聞にまとめました。町の「漫画フェスタ」にも出展し、地域の方にも読んでいただきました。

実践協力校の様々な工夫・改善の取組は、県教育委員会ホームページに掲載します。

この記事に関する問合せ先: 人権同和教育課(096-333-2702)



熊本地震及び令和2年7月豪雨被災文化財情報発信出前授業 ～延べ100校、約5,300人が参加～

熊本県文化課では、平成28年熊本地震及び令和2年7月豪雨で被災した文化財の復旧の様子を伝え、**子供たちが文化財の大切さについて学び・考える授業**を実施しています。令和6年2月末までに参加した小・中学校は延べ100校、参加人数は約5,300人にのぼります。授業実施前は約6割だった文化財への関心が、**実施後は約9割に高まった**というアンケート結果が出ています。

文化財を守るのは、町のシンボル・自慢を守るのと一緒に！



授業の様子



授業のながれ

- 1 熊本地震(令和2年7月豪雨)の被害について振り返る
- 2 被災した文化財の被災状況と復旧に向けた取組について知る
- 3 学芸員の説明を聞き、自分たちの地域の文化財について理解を深める
- 4 文化財の復旧や保存の必要性について考える



被災した文化財の復旧や、地域の文化財を受け継ぐ担い手たちをこれからも育ていけるよう活動していきます。令和6年度も実施予定ですので、たくさんの御参加をお待ちしております。授業の様子は、熊本県文化課SNSで紹介しています。

この記事に関する問合せ先: 文化課(096-333-2707)



令和5年度くまもとICTコンテスト (ICT活用コンテスト: 県教育委員会主催) 優秀作品が決定!

熊本県教育委員会では、児童生徒の興味関心を引き出し、情報活用能力やICT操作スキルの向上等を図ることを目指して、「くまもとICTコンテスト」を実施しています。

本年度のコンテストにおいて、児童生徒を対象とした「プレゼンテーション部門」、教職員を対象とした「ICT活用指導部門」の優秀作品が、以下のとおり決定しました。

「プレゼンテーション部門」 (児童生徒対象)

賞名	学校名・学年	タイトル
最優秀賞 (小学校中学年)	熊本市立出水南小学校 3年生	みかん畑について
最優秀賞 (小学校高学年)	山江村立山田小学校 5年生	体育の学習ーマット運動編ー
最優秀賞 (中学校)	氷川町立竜北中学校 3年生	情報モラルについて ~個人情報を守るために~
最優秀賞 (高等学校)	高森高等学校 3年生	南郷谷役場高森支所 振興局 3年生の活動について
優秀賞	熊本市立出水南小学校 3年生	消防の仕事について
優秀賞	山江村立山田小学校 5年生	体力テストのコツ教えます
優秀賞	氷川町立竜北中学校 3年生	情報モラルについて~その行動は本当に正しいのか~
優秀賞	氷川町立竜北中学校 3年生	情報モラルを持って過ごすために
優秀賞	熊本工業高等学校 2年生	パソコン利用技術検定 2級実技の解説動画

「ICT活用指導部門」 (教職員対象)

賞名	学校名・実践者名	タイトル
授業改善 最優秀賞	熊本市立画図小学校 神崎 直人	子どもの「やってみたい!」が飛び交う授業づくり~図画工作科の実践におけるクリエイティブな活用を目指して~
校務改善 最優秀賞	氷川町立竜北西部小学校 坂本 稔	学校総体としてのICT活用をいかに実現するか
優秀賞	嘉島町立嘉島中学校 安部 拓哉	学びを蓄積していくポートフォリオとしてのICT活用
優秀賞	高森町立高森中央小学校 職員一同	自立した学習者の育成
優秀賞	天草市立本渡南小学校 福山 哲也	ICTを活用した校務改善(校務の効率化)について
優秀賞	熊本工業高等学校 中田 隆輔	Googleサービスを活用した部活動運営の合理化への取り組み

同時開催の「Dx-NEXT夢コンテスト」結果はこちらから
<http://www.nextkumamoto.or.jp/yumecon/2023/nextyumecon2023.html>

この記事に関する問合せ先: 教育政策課 教育情報化推進室 (096-333-2673)